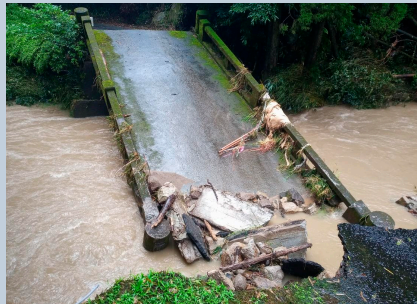
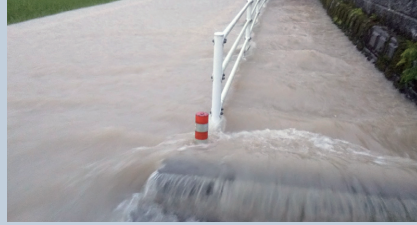




▼曾木発電所遺構の壁面が崩壊



大雨・洪水警戒レベルで最も高い5にあたる避難情報「緊急安全確保」を発令



▲曾木の滝 濁流に吞まれて流出した展望所

■災害警報

7月10日	0:02	大雨警報
	1:50	土砂災害警戒情報
	2:02	洪水警報
	4:10	市内 24 か所避難所開設準備
	5:30	避難所開設 「避難指示」発令 【警戒レベル4】Jアラート発信 大雨特別警報発表
	6:15	「避難指示から緊急安全確保へ」 【警戒レベル5】 災害対策本部設置
	14:32	大雨特別警報解除、大雨警報へ
7月11日	8:50	避難所閉鎖 避難者数 最大 92 世帯、158 人
	10:30	大雨警報解除（気象警報は全て解除）
	11:00	梅雨明宣言

豪雨による災害

7月9日から10日にかけて発生した線状降水帯の影響で、北薩地区を中心に大雨となりました。伊佐市でも1時間に80～90mmの猛烈な雨が降り、家屋や農地、道路などに甚大な被害が発生。また、観光のシンボルでもある「曾木の滝展望所」や「曾木発電所遺構」も壊滅的な被害を受けました（写真）。

被害を受けられたみなさまには、謹んでお見舞い申し上げます。現在、関係機関と連携して早期復旧に向けて全力で取り組んでいます。



豪雨の爪痕 市内各所で冠水し、
通行止めも発生

昨年の令和2年7月豪雨災害と今回の豪雨災害の経験は、私たちに自然の脅威と備えの重要性を再認識させました。気候変動の影響により、今後も「記録的な」「観測史上初の」気象がもたらす自然災害が発生する

防災意識の重要性

恐れがあります。これまで以上に、河川の氾濫や土砂災害への警戒が必要で、気象庁や市が発表する情報に従い、命を守るために最善の行動を心掛けてください。日頃から地域の繋がりを大切にしておいて、安心・安全な地域をつくりましょう。

被害状況

(7月13日現在)

■家屋の浸水被害

床上：30件 床下：31件

■林道の被害

法面崩壊・崩落：16件

路面決壊・崩落：35件

路肩決壊：12件 など

■道路、河川、橋梁の被害

道路：71か所

河川：楠本川ほか4河川（市管理）

50か所（県管理）

橋梁：1橋（第2辺母木橋）

■農作物（水稻、野菜など） 合計10.7ha

※その他に農地、農業用施設及び設備、畜産業、企業など

「義援金」の受付

受付期限 令和4年2月28日

伊佐市では、「令和3年7月豪雨」災害に際し、災害義援金を受け付けています。いただいた義援金は、**市内在住の被災された方々へのお見舞金**として活用する予定です。

みなさまのご協力をお願いします(伊佐市への義援金に限る)。

義援金箱の 設置場所

市役所（大口庁舎）1階市民課窓口

（菱刈庁舎）1階地域総務課窓口

義援金の受付口座

金融機関：北さつま農業協同組合 伊佐総合支所

預金種別：普通 口座名：イサシ 口座番号：0090449

☎ 福祉課社会福祉係 ☎ 23-1311 内線 1267

※領収書が必要な場合は、直接、福祉課（大口庁舎）にお持ちください。

ふるさと納税ポータルサイト 寄附金の受付

いただいた寄附金は、災害復興・復旧等に活用する予定です。

みなさまのご協力をお願いします。

※災害支援寄附のため、お礼の品（返礼品）はありません。

申込はこちらから▶

バナーをクリックすると災害支援寄附金のページにいけます。



☎ 伊佐PR課広報PR係 ☎ 29-4113 内線 321

全国からの 温かいご支援

いただいた伊佐市災害義援金・寄附金は、令和3年7月豪雨災害の復旧費用や被災者支援に充てられます（7月19日時点）。

- ・金光教
- ・MASA' s kitchen プレミアムズハーモニープロジェクト（代表）
Social chef Tomishige
- ・ハンダ トシヒロ
- ・オオサコ マイコ
- ・ツバキモト ヒロミ
- ・高坂 順子（京都市）
- ・フモト タダシ
- ・鹿児島興業信用組合